

2016年12月から 洗濯絵表示が変わります！！



I どう変わるの??

日本独自の規格から、国際規格（ISO)に沿った表示が変わります。
 ウェットクリーニング、タンブル乾燥の記号が追加され、クリーニング店での取扱い方が明記されます。
 項目が増えた事に加え、記号が細分化した事により、現行の22種類から41種類に増えます。
 タオルに水洗い不可の記号をつけるなどの、責任回避表示が禁止されます。

下図は、ボンマックスで使用している主な記号の対応表です。

	旧	新	
家庭洗濯			30度以下の水で 非常に弱い洗濯機洗いができます
			手洗いができます
			家庭洗濯はできません
漂白			漂白剤は使用できません
タンブル乾燥			タンブル乾燥はできません
干し方			日陰で釣り干ししてください
			脱水は短時間で行い 日陰干ししてください
アイロン			中温アイロンで仕上げができます
			アイロンはかけないでください
ドライクリーニング			パークロエチレン及び石油系溶剤で 弱いドライクリーニングができます
			石油系溶剤で 弱いドライクリーニングができます
			ドライクリーニングはできません
商業洗濯			弱いウエットクリーニングができます
			非常に弱いウエットクリーニングができます
			ウエットクリーニングはできません

II どうして変わるの??

国際規格と同じ記号を使用することによって、輸出入時の表示の付け替えをなくす事ができます。
 また、国際規格マークが浸透することによって、一般消費者が海外で購入した商品についても円滑に取扱えるようになります。
 商業洗濯の絵表示を追加することにより、クリーニング店でのトラブルを軽減します。

Ⅲ いつから変わるの??

2016年12月1日以降に販売するものは、新表示を使用できます。

それ以前は、現行の絵表示が義務付けられています。

2016年12月1日以降に**生産を開始するもの**は全て新表示を付けなければなりません。

一般のアパレルメーカーでは、17年1月セール後の春の新商品から切り替える所が多い様です。

Ⅳ 旧商品はどうなるの??

製品として在庫になっているものは旧表示のまま販売可能です。

旧絵表示の**販売期限はありません**。

洗濯絵表示の内容は同じなので、同品番で**新旧の絵表示が混在していても問題ありません**。

Ⅵ BONMAXの対応は??

レディースユニフォーム協議会の決定に従い、下記の様に対応致します。

協議会の案内分は、BONMAXポータル 各部のお知らせを参照してください。

『 繊維製品品質表示規定改正への対応(LU協議会)について 』 2016年8月1日付

<カタログ定番商品>

2017年2月以降販売の新品番商品については、新しい表示ですが

2017年春の商戦向けに、2016年10月迄に計画生産した継続品番商品については

旧表示で販売致します。その後、順次切り替えます。

<別注商品>

2016年12月1日以降に加工依頼のものから新表示を付けます。

12月1日以前の発注分で、発注元から新表示の希望のある場合は

生産グループ野村までご一報ください。

※ 詳細は、下記ホームページをご確認ください

衣料等の洗濯絵表示が変わります「PDF」-消費者庁
www.caa.go.jp/hinpyo/pdf_data/150331_kouhyoubun.pdf

繊維製品の取扱い絵表示が変わります！-JISL001:2014新ケアラベルの記号について-
www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-201501_04.pdf